

新年山行 丹沢：大山 イタツミ尾根

- ◆日程 2017年1月7日(土)
- ◆メンバー L：河野、山田日、雫、渡辺、山中、山野井、国分
- ◆天候 晴れ



新年山行、全員集合 今年も頑張ろう！

秦野駅に集合。天気が良いので人多い。国分さんわかりますか？と河野さん。自分も半年程例会に参加していないので…と答えた。程なく全員集合する。バス停へ向かう。山中さんとも初めてお会いするので挨拶を道すがらする。30分程バスに揺られ蓑毛に到着トイレ休憩をする。ここに来ると皆口をそろえ老犬の所在を確かめる。

軽く準備運動をして歩き始める。しばらく行くと下社との分かれ道。昨年、山田さんからこの道が本来の大山参道であることと女人禁制である話を聞かされたことを思い出した。30分で春岳沢へ、この辺りはオダマキの花が春に咲くことも昨年聞いた気がしたが…なかなか春には来られない。しばらくは道幅もあるがヤビツ峠に迫ると獣道位の幅になる。だらだら上る。ヤビツ峠にてトイレ休憩。登山者より自転車の人が多い。もう少し休憩をと国分さん。イタツミ尾根に向けて出る。尾根に出た辺りで1本休憩。富士山がとても美しい。さらに登りながら南の方角を見ているといつも見えない所に山の稜線がある。南アルプスが見えている気がした。北岳なのか？途中焚き火をしながら枝を集める人を見た。暫くいくと下社との合流点近くであるが雫さんがここでしか富士山が見えないから写真を撮ろうということで記念写真を撮る。あと20分程で頂上だ。

頂上は地面が凍ることもなく暖かい。奥の社の前に山田さん。悪いけど遅いね。ヤビツ峠から上がり随分お待たせしたようだ。南尾根ルートの方々と合流する。須田さんがお汁粉を作りいただく。河野さんの荷物から、様々なものが…皆さん頂く。隣のベンチでは動けない人がいるようで、レンジャーシートをかけられていた。雪やアイスバーンはなくとも底冷えのする山頂でした。

大休憩後、頂上で記念写真。さらに猪田さんがもう来られないかもしれないからと山田さん、雫さんと記念写真を撮る。そして見晴らし台に向けて下山する。ここも人が多い。霜柱の板を子供が持ち上げて遊んでいた。その後、下社へ向かう。歩きながら佐藤さんが途中の二重滝に挑戦してみたいという。滝に着くと猪田さんが昔上がりました。とルートを教えてくださる。その後阿夫利神社にお参りをし、奥の院のお水をいただく方、参りをする方、お札を返納する方などを済ませ。男坂を降りる。階段の踏み幅が狭いので気をつけながら下る。昨年より会員の方も増え。山の会の皆さんが健康で、無事に山行できること、会の発展を祈願した新年山行でした。

(記：山野井)

CT：8:55 秦野駅＝9:30 蓑毛－9:53 春岳沢－10:47 ヤビツ峠－11:33 (尾根)
－12:30 下社道合流－14:30 見晴らし台－15:15 下社－16:15 バス停

(初山行に参加して)

12月の金時山は前日の体調不良から参加出来ず、2017年の新年山行が私のデビュー山行となりました。前日はお酒もソコソコに早めの就寝をし、イタツミ尾根ルート山行へいざ秦野駅へ。メンバーのお顔も分からない中、集合時間の30分前から秦野駅をウロウロ。色んな登山者グループが待ち合わせをしており、なんだか気持が高揚してくるのを感じながらまたウロウロ。参加メンバーのお名前を小耳に挟みお声掛けして待ち合わせに成功！一安心。

ヤビツ峠行きのバスがいっぱいの為、蓑毛からのコースに変更との事。蓑毛バス停のワンコに挨拶し準備体操をしていざ出発！ひたすらなが〜〜い坂道を歩き神奈川名水100選の場所で休憩。いつも使わない臀部下の筋肉が……。へろへろになりながらヤビツ峠まではなんとか皆さんに着いていけた感じでした。

ヤビツ峠で15分程の休憩。朝食を済ませたはずなのにしっかりパンを食べ、今来た道はケモノ道とご教授頂き、いざ大山へ！5-6年前に男坂から登った時よりは階段が無いものの、やはり途中？からペースに着いて行けなくなり距離が出来始めました。焦る気持ちとついていけない体で……。もう！と途中自分に腹を立てながら、途中無心になりながら、一歩ずつ歩きました。山頂30分位前の絶景の富士山。綺麗だったー。

山行中の他愛無い会話も耳から遠ざかる頃なんとか山頂へ到着！「ついたあ〜〜」と呟きながらバンザイをしてしまった(笑) 昼食時にお手伝いしないと…と思いつつ全く動かない身体。頂いた温かいお汁粉とワインに元気を貰い少し動ける身体に戻り始めたら、違うグループの方が低体温症とかで硬直してしまった姿と周りの方の対応をみて山の厳しさと人の暖かさを感じました。下山するまでなんとか頑張ろう！と心に近い下山路へ。最初は自分の中でリズムを取りながら下山。途中の休憩でかりんとうを頂き少し元気に。

途中、大山沢の登攀コースの下見の様子を1人腰掛けてみてその後、下社でお詣りしてお神酒を頂き、重たい足をなんとか前に進めバス停に到着。やっぱり皆さんの足をひっぱる山行になってしまいましたが、個人的には精神のリフレッシュと運動不足解消が出来て大満足の初山行でした。ありがとうございました。次は下山後の反省会に出席出来る様にしたいと思います。

(記：国分)